



校内課題研究発表会が行われました

平成31年1月23日に、校内課題研究発表会が行われました。各科を代表する3年生のグループが研究成果を発表し、1・2年生も真剣に話を聞いていました。今年度は当校が行っている「新工みらいプロジェクト」より、英語による発表を盛り込み、更にSPHに関連する発表も電気科、機械科からありました。例年にもまして多くの来賓のご臨席を頂き、非常に内容の濃い時間になりました。

発表内容

機械科：熱交換器の研究～エアコンの製作～

電気科：地中熱ヒートポンプの研究

土木科：土地の境界の研究～杭を残して悔い残さず～

工業化学科：竹炭の製造と性能試験

建築科建築コース：人々が集う住空間

建築科建築設備コース：技能五輪全国大会への挑戦

これらはSPHの予備研究の発表でした！



電気科 ヒートポンプ研究の発表



機械科 熱交換器の研究の発表

～生徒の感想～

- ・自分が所属している科は理解できていることだが、他の科は去年と違う発表が多く、新たな知識の幅を広げることができた。
- ・他の科の協力も得ながら発表しているところもあってとてもよかった。
- ・他の科の内容は新鮮で、おこなってきた内容も知ることができ、来年の発表に向けて参考になりました。
- ・企業等からの協力を得て行っていたので、すごいと思いました。
- ・長い時間をかけて細部まで努力してきた先輩方の姿をみて、来年度には自分が研究・発表することを考えるととてもおもしろそうだと思います。

生徒の変容

SPH事業の発表を含め、他の科の研究成果の発表を聞き、お互いの行っている研究内容を知ることによって、新たな視点や創造力の幅を広げる機会となっていました。また来賓の方々のご感想、アドバイスをいただき、専門的な知識を深められていた。また1・2年生は来年度以降の取り組みに向け更に意欲的になれる発表会となっていました。